

～めざそう 災害に強い土岐川・庄内川～

平成29年10月 6日
国土交通省中部地方整備局
庄内川河川事務所

小里川ダム『1日工事検査官』

～地元小学生が管理用通路整備工事で職場体験～

瑞浪市立陶^{すえ}小学校5年生27名が、「平成27年度 小里川ダム貯水池管理用通路整備工事」の現場にて、1日工事検査官として測量作業等を通じて建設業の職場を体験します。検査官として委嘱を受けた後、生徒らが実際に測量機器を操作して工事の出来映えを確認します。

職場体験を通じて、建設業や地域を守る小里川ダムの役割と周辺の整備について理解を深めてもらいます。

※ 工事検査とは：工事にあたっては建設業者によって品質に優れ、経済的なものを作ることが重要ですが、発注者としては建設業者の行う工事に手抜きや欠陥がないか確認を行うことが大切です。この発注者による確認を「工事検査」といいます。

1. 日 時 平成29年10月16日（月）9時10分～11時00分
（雨天の場合は小里川ダム堤体内を見学します。）
2. 場 所 別添「現場案内図」のとおり（岐阜県瑞浪市陶町）
3. 添付資料 職場体験のイメージ、現場案内図、取材登録書
4. 配布先 中部地方整備局記者クラブ、多治見市政記者クラブ、恵那記者会

※取材について 現地取材を希望される報道機関におかれましては、10月13日（金）16時迄に 別紙「取材登録書」をFAXにて提出をお願いします。

【問い合わせ先】

庄内川河川事務所 小里川ダム管理支所長 白江 健造
管理第一係長 小池 進

電 話 （0573）59-0056

FAX （0573）59-0058

平成27年9月30日（水）瑞浪市立陶中学の2年生22名が、小里川ダムの対岸で整備が進む管理用通路工事の現場で「1日工事検査官」として測量作業を体験しました。生徒らは、測量機器の操作方法や検査結果の記録方法などについて工事受注者である（株）中島工務店の指導を受けながら、熱心に「検査」をしていました。職場体験と地域学習の場として、生徒らに「建設業」や「地域の整備計画」への理解を深めてもらう機会となりました。

<当日の行程>

ダム見学：防災操作について学習→
管理用通路工事現場：測量体験

<生徒達の感想>

- ・作業を実際にやってみると難しかった。
- ・道路が完成するまでに、測量作業や検査などの様々な工程があることを初めて知った。



石川所長から生徒代表へ
『一日工事検査官』委嘱状授与



検査官からの「合格と認める」との言葉で
笑顔の（株）中島工務店の方々。



①基準高検測

オートレベルを覗いて見えるメモリから高さを読み取るのに苦労したよう。



②通路幅

簡単そうに見えても、道路の幅を測るという初めての作業に戸惑っていたようでした。



③測点間距離

トータルステーションの説明を熱心に聴き、恐る恐る覗いてみます。



④全体成果

この先の通路未完成部分を見ることで、工事の大変さを実感。

平成 年 月 日

「小里川ダム『1日工事検査官』 取材登録書

「小里川ダム『1日工事検査官』について、取材をご希望の報道機関におかれましては、事前にご登録をお願いいたします。

FAX 送信期限：10月13日（金）16時00分

1. 報道機関名 _____

2. 取材者等

(1) ご氏名 _____

(2) 連絡先 TEL _____

(3) 取材人数 _____ 人

(4) 取材車両
の種類等 _____

3. 送信先 (FAX) 0573 - 59 - 0058

4. 問い合わせ先

庄内川河川事務所

小里川ダム管理支所長 白江 健造

管理第一係長 小池 進

電話 (0573) 59-0056